

GSJ 地球をよく知り、地球と共生する

地質ニュース

2021

8

Vol.10 No.8



8月号

-
- 173 **国際深海科学掘削計画 (IODP) 第 386 次研究航海
「日本海溝地震履歴研究」とその試料採取航海**
池原 研・Michael Strasser・Jeremy D. Everest・前田玲奈・
Expedition 386 サイエンスパーティー
-
- 179 **地質標本館での日本人名由来鉱物の展示** 佐脇貴幸
-
- 194 **琉球列島におけるヤシガニは人為的影響を受けているか？
ー集団解析によるアプローチからー**
頼末武史・井口 亮・安田仁奈・藤田喜久
-
- 198 **絶対重力計測の現場から, 石岡編** 杉原光彦
-
- 205 **新人紹介** 吉澤和子・前田 歩・水山 克

GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長 宮地良典
副委員長 小松原純子
委員 杉田創
児玉信介
戸崎裕貴
森田雅明
宇都宮正志
大野哲二
森尻理恵

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報基盤センター 出版室
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第10巻 第8号
令和3年8月15日 発行

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

印刷所

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor : MIYACHI Yoshinori
Deputy Chief Editor : KOMATSUBARA Junko
Editors : SUGITA Hajime
KODAMA Shinsuke
TOSAKI Yuki
MORITA Masaaki
UTSUNOMIYA Masayuki
OHNO Tetsuji
MORIJI Rie

Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
Geological Survey of Japan
Geoinformation Service Center Publication Office
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 10 No. 8
August 15, 2021

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba,
Ibaraki 305-8567, Japan

四国南西端，足摺岬周辺の海食崖とラパキビ花崗岩

[cover photo](#)



足摺岬は四国南西端に位置し、黒潮の打ち寄せる太平洋に突き出した特異な景観を示している。灯台の立地する海成段丘上には、ツバキ等の約 500 種類の亜熱帯植物が群生している。一方、足摺岬を構成する基盤岩は中期中新世（1300 万年前）に貫入したカリ長石に富む花崗岩類からなる。岬の勇壮な景観は、地震隆起した花崗岩類が波浪によって削られて、大規模な海食崖が形成されることによって生みだされた。花崗岩類の一部は、カリ長石が斜長石によって周囲が取り囲まれた特徴的な組織を持つ。これらはラパキビ花崗岩と呼ばれ、フィンランドなどの楯状地に分布する原生代の花崗岩に特徴的とされ、足摺岬のように若い年代を示すものは世界的に稀である。

(写真・文：七山 太 産総研地質調査総合センター地質情報研究部門)

Sea cliffs and rapakivi granites around Cape Ashizuri, southwestern Shikoku Island. Photo and Caption by NANAYAMA Futoshi